

2024年3月期決算説明資料



(2024年5月現在)

〔主要指標の推移〕

- 1. 2024/3期の業績 2
- 2. 貸出金の推移 3
- 3. 総預金+預り資産残高の推移 4
- 4. 自己資本の状況 5

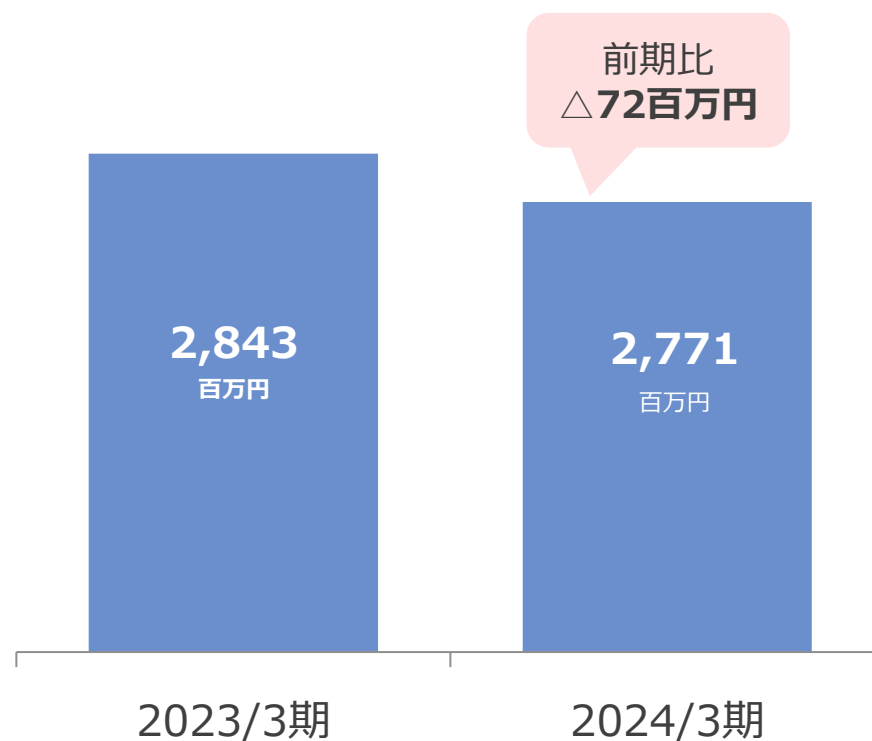
1. 2024/3期の業績

経常収益は貸出金利息など資金利益の増加などにより増加した一方、有価証券のポートフォリオの見直しに係るロスカットを行ったことから、当期純利益は前期比ほぼ横這いの12億14百万円となり、13期連続で黒字決算となりました。

単体

(百万円)	2023/3期	2024/3期	増減
経常収益	11,615	12,261	646
資金利益 (除く投資信託解約損益)	8,417	8,509	92
役務取引等利益	1,441	1,282	△158
有価証券関係損益 (含む外国為替売買損益)	△1,174	△1,785	△611
経費 (除く臨時処理分)	6,965	6,886	△78
経常利益	1,863	1,808	△54
当期純利益	1,216	1,214	△1
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	2,843	2,771	△72
与信関連費用	204	△148	△352
総資金利鞘	0.16%	0.23%	0.07%
お客さま向けサービス業務利益率	0.21%	0.22%	0.01%

コア業務純益 (除く投資信託解約損益) ※

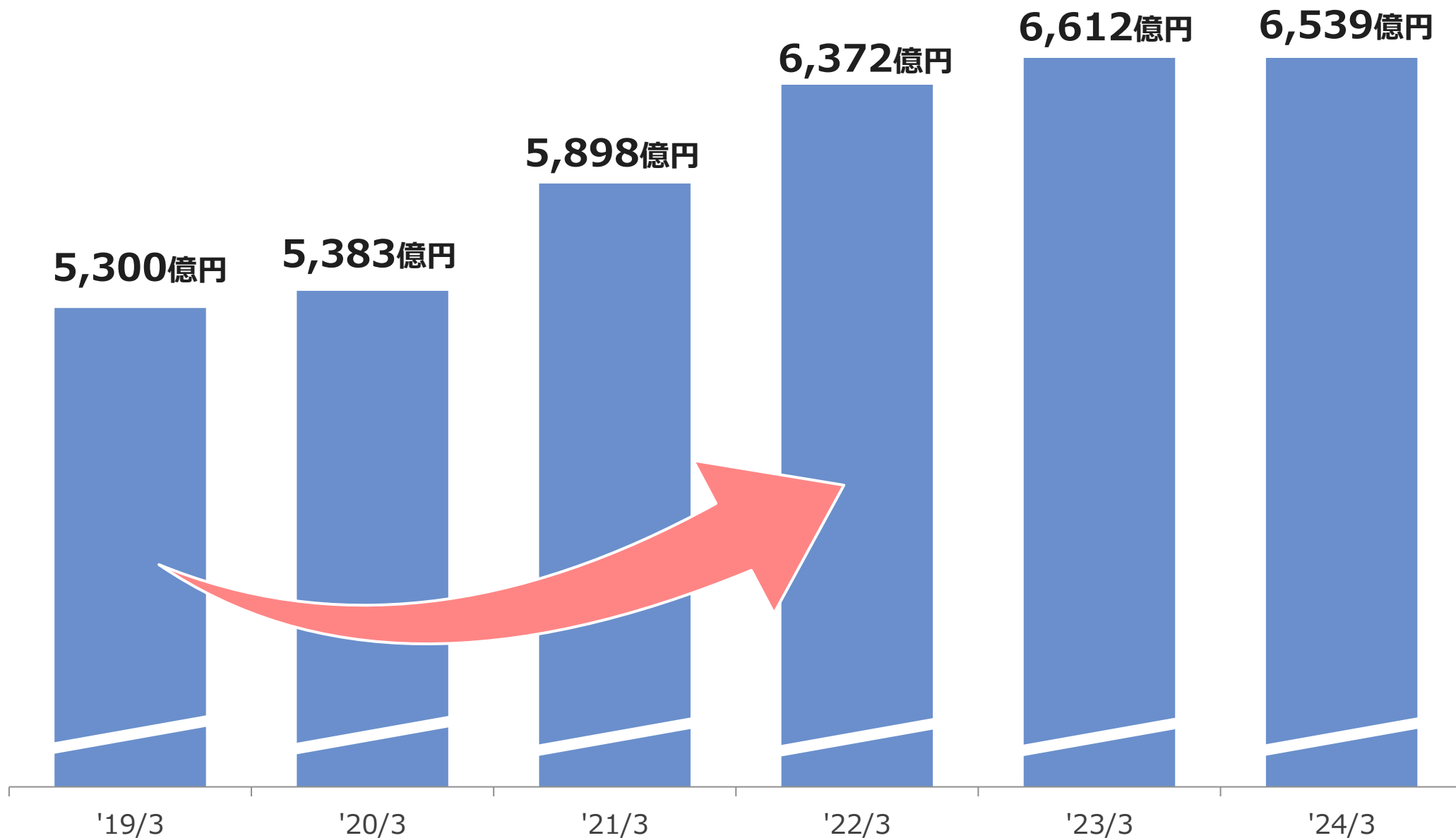


※ コア業務純益(除く投資信託解約損益)

貸出業務や役務サービスなど金融機関の本来の収益力をあらわす。本業のもうけを示す営業利益にあたる業務純益から、国債の売買損益、投資信託解約損益など、一時的な変動要因を除いたもの。

2. 貸出金の推移（単体）

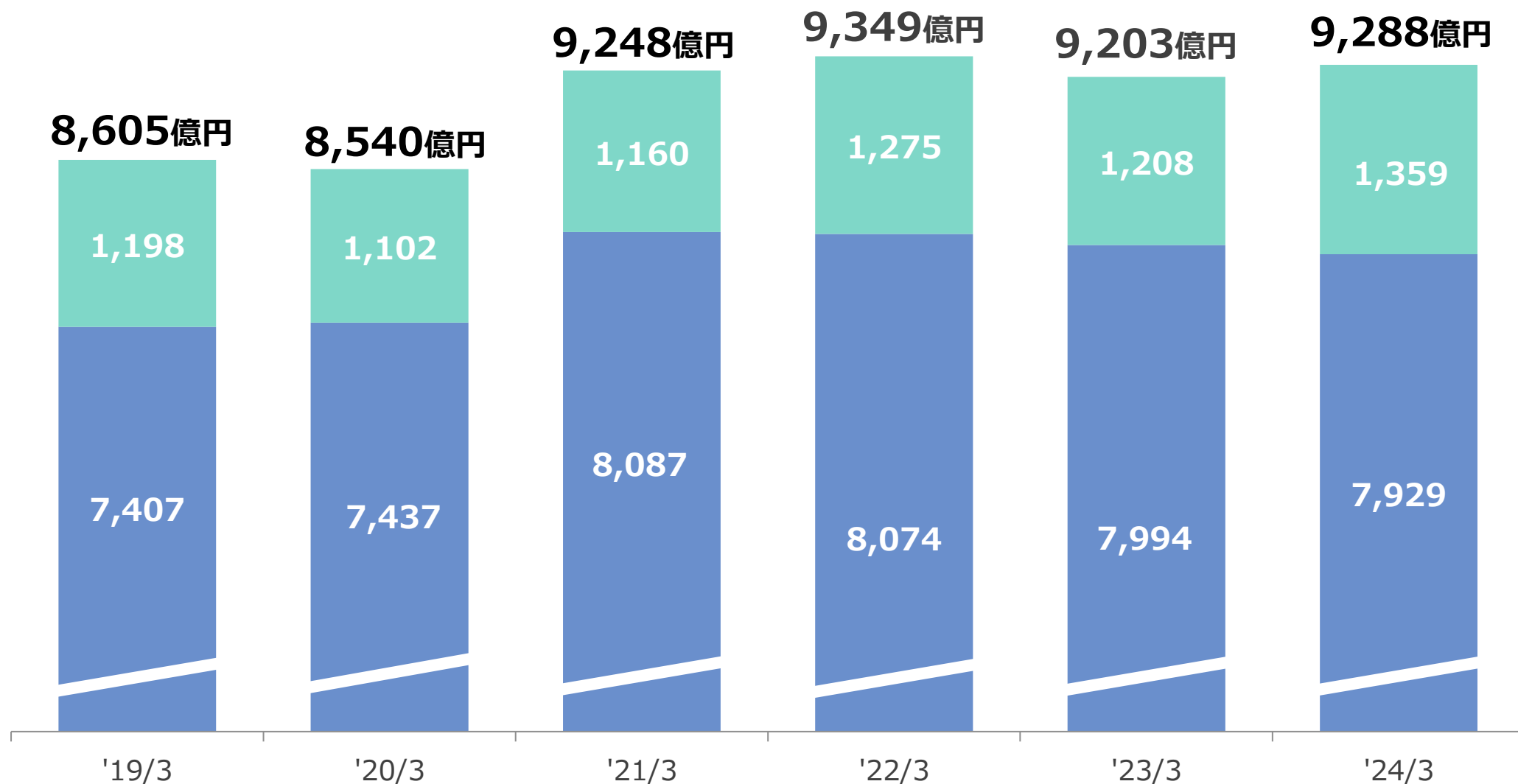
2024/3末の貸出金残高は、住宅ローンなど個人向け貸出は増加したものの、中小企業向け貸出が減少したことなどから、2023/3末比73億円減少して6,539億円となりました。



3. 総預金＋預り資産残高の推移（単体）

2024/3末の総預金と預り資産残高の合計は、投資信託を中心に預り資産残高が増加したことから、2023/3末比85億円増加して9,288億円となりました。

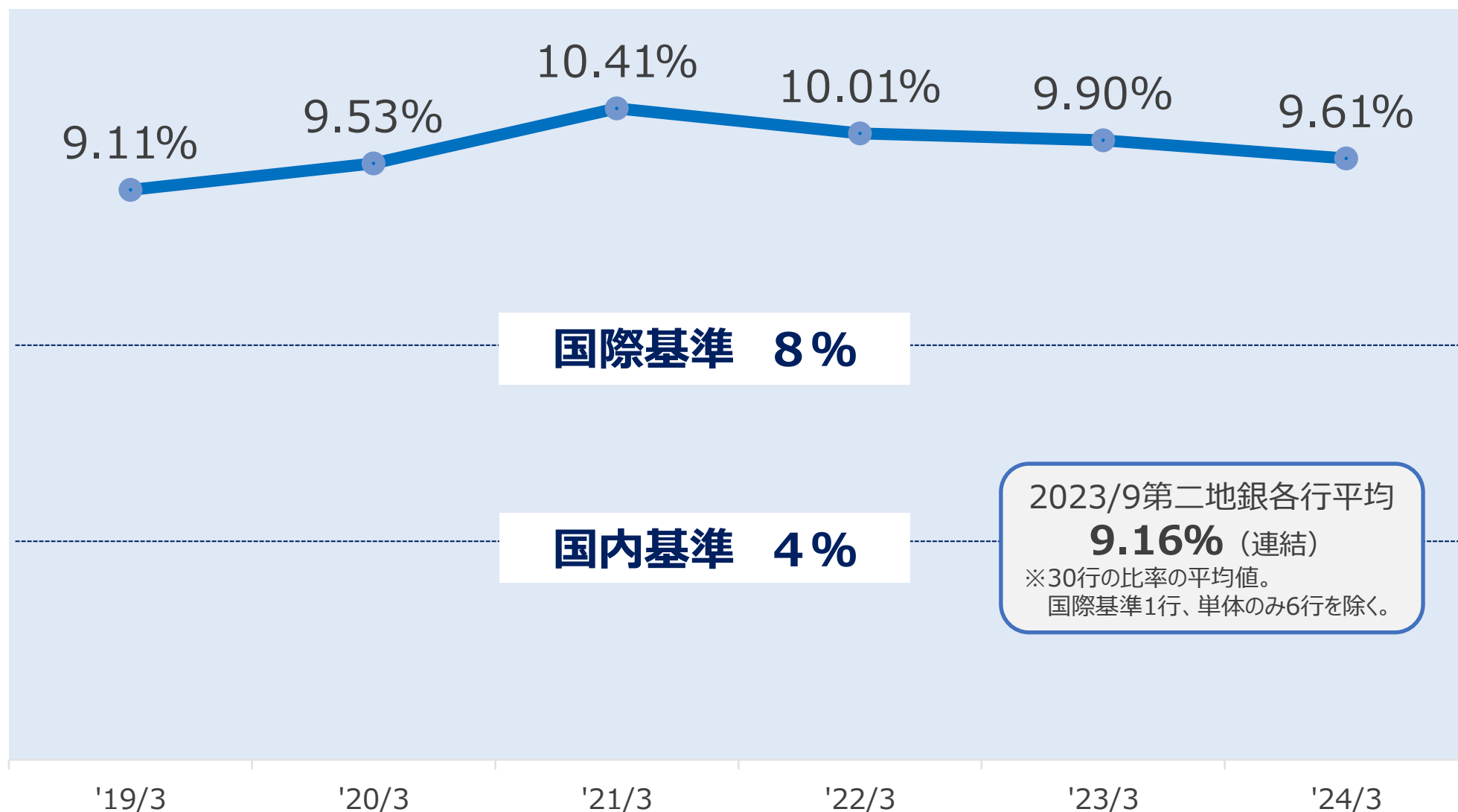
■ 総預金（末残） ■ 預り資産（投資信託＋公共債＋個人保険）



4. 自己資本の状況（連結）

2024/3末の連結自己資本比率は9.61%となり、依然高い健全性を維持しております。

● 連結自己資本比率



本資料は、当行に関する理解を深めていただくための資料であり、投資勧誘を目的としたものではありませんので、予めご了承くださいませようお願いします。

本資料に関するお問い合わせ先
大東銀行 経営部
TEL : 024-925-3872 (ダイヤルイン)